

来夏の参院選 藤田氏擁立へ

国民民主県連



藤田幸久氏

来年夏の参院選茨城選挙区(改選数2)について、国民民主県連は4日、水戸市内で常任幹事会を開

き、改選を迎える同党現職の藤田幸久氏(68)の擁立を決めた。近く党本部に公認を申請する方針。

記者会見した党県連の長谷川修平代表は、藤田氏擁立の理由について、「支持率の低迷など党として厳しい状況にある中、過去2回の選挙戦を勝ち抜いてきた現職で戦っていくことが、県連として一番良いと判断した」と説明した。3期目を目指す藤田氏

は、茨城新聞の取材に「地方の福祉や農業を切り捨てる政治を変えるため、国民の怒りの受け皿になるため、立候補を決意した。立憲民主党を含む野党と連携した『県民党』の代表として幅広く皆さまの声を国会に伝えていきたい」と述べた。

藤田氏は日立市出身、慶応大卒。当選2回、衆院議員2期。元財務副大臣。現在、党国際局長、党副幹事長を務めている。